



2024年2月14日

各 位

会社名 株式会社リニカル
代表者名 代表取締役社長 秦野 和浩
(コード番号：2183 東証スタンダード)
問合せ先 専務取締役管理本部長 高橋 明宏
(TEL. 06-6150-2582)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期通期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	13,300	1,400	1,400	1,008	44円63銭
今回修正予想 (B)	11,900	340	330	0	0円00銭
増減額 (B-A)	△1,400	△1,060	△1,070	△1,008	
増減率 (%)	△10.5	△75.7	△76.4	△100.0	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	12,516	1,256	1,283	1,004	44円47銭

2. 修正の理由

以下の理由から、2023年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

- ① 売上面において、日本、アジア、欧州地域で新規案件の獲得が進まなかったことに加え、欧州で大型案件の進捗が想定を下回ったことや複数の試験で顧客都合による試験の中止、中断、規模縮小等

が発生した結果、特に第4四半期に見込まれる売上が当初の想定を大きく下回る見込みとなりました。

- ② 費用面においては、人員の調整等により費用のコントロールを行いましたが、世界的な専門人材の不足に伴う各国での人件費の高騰もあり、想定していたほどの費用削減効果は得られませんでした。
- ③ また、中国子会社の清算終了に伴う子会社清算益を特別利益に計上する一方で、欧米子会社の組織再編の進展に伴い組織及び人員配置を見直した結果、これに関連して発生した事業構造改善費用を特別損失として計上しました。

以上の理由から、今期の通期連結売上高は11,900百万円、営業利益は340百万円、経常利益は330百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は0百万円を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上